



香川県の米の生産振興に向け、令和6年産の主食用米の「生産の目標」を決定

香川県における「生産の目標」

香川県農業再生協議会では、主食用米の生産量の確保に向けた目指すべき水準として、「生産の目標」を設定し、生産・販売の方向性など、生産者の皆さまに情報提供しながら、需要に応じた作付推進を図っております。

「生産の目標」の設定にあたっては、米価が回復傾向にある中、全国の需給見通しを踏まえ、県産米の需要・販売動向や前年の作付実績などに基づき設定しました。

生産者の皆さまには、この「生産の目標」の達成を目指して、安定的な作付と適切な栽培管理による収穫量（生産量）の確保をお願いします。

主要品種の生産の方向性

品 種 名	流通・販売状況と生産の方向性（JA香川県取扱より）
おいでまい 	約73%が県内向けに家庭用精米として流通され、学校給食でも使用されています。 ブランド化に向けた取組みを強化しながら「特A」評価が継続できるよう良食味を維持しつつ、品質の高位安定化に努め、香川県を代表するオリジナル米として、需要動向をみながら作付面積・生産量を増加させていきます。
コシヒカリ 	約88%が県内向けに流通し、家庭用精米の定番となっています。 県内を主体に需要はありますが、温暖化による品質の低下が著しいため、麦との二毛作を踏まえた水稻の中生品種や業務用途向けの主食用多収品種へ転換を図っていきます。
ヒノヒカリ 	約68%が関西圏など県外向けに流通し、年間を通じて食味が安定しており、主に業務用途での需要が多くなっています。 複数年契約の取組みを進め販路を確保し、需要に応じた生産を進める必要があることから、作付面積・生産量を増加させていきます。
あきさかり 	主に県外業務用途向けとして導入し、新型コロナウイルス感染症の影響により減退していた需要も回復してきたため、販路の拡大が進み、県内外で流通しました。（県内47%、県外53%） 複数年契約を含めた、業務用途への販路拡大に向けた取組みを強化し、需要動向を見ながら作付面積・生産量を増加させていきます。

地域ごとの生産の方向性(JA 香川県各地域)

地 域	主要品種・作付順 (下線はR5年産作付最多)	生産の方向性	
		作付面積	品種構成比率
大 川	<u>コシヒカリ</u> あきさかり ヒノヒカリ	コシヒカリ：減 あきさかり：増 ヒノヒカリ：維持	コシヒカリに作付が偏っている(R4・R5年産72%)ため、主にあきさかりへの品種転換を行い、コシヒカリの構成比率が60%程度になるようにしていく。
中 央	<u>ヒノヒカリ</u> コシヒカリ あきさかり	ヒノヒカリ：増 コシヒカリ：減 あきさかり：増 おいでまい：維持	コシヒカリの短期栽培の構成比率を減少し、あきさかり(約13%)、ヒノヒカリ(約46%)への転換を行うとともに、おいでまい(約7%)は現状維持。
小 豆	<u>コシヒカリ</u> ヒノヒカリ	コシヒカリ：維持 ヒノヒカリ：維持 あきさかり：維持	コシヒカリ(約58%)、ヒノヒカリ(約12%)、あきさかり(約3%)の構成で面積維持に努める。
綾 坂	<u>コシヒカリ</u> ヒノヒカリ おいでまい	コシヒカリ：維持 ヒノヒカリ：微増 おいでまい：維持 あきさかり：維持	主要4品種(コシヒカリ(約31%)、ヒノヒカリ(約22%)、おいでまい(約22%)、あきさかり(約20%))の構成比率は維持していく。
仲多度	<u>おいでまい</u> コシヒカリ ヒノヒカリ	おいでまい：維持 コシヒカリ：維持 ヒノヒカリ：維持 あきさかり：微増	おいでまい(約32%)は現状維持、ヒノヒカリ及び短期栽培のコシヒカリからあきさかり(約16%)への転換を行い、作型分散と作付面積の維持に努める。 コシヒカリ(約29%)・あきさかり(約16%)・おいでまい(約32%)を中心として取り組む。
三 豊	<u>ヒノヒカリ</u> コシヒカリ オオセト	ヒノヒカリ：増 コシヒカリ：減 オオセト：増 あきさかり：微増	コシヒカリの構成比率を減少し、あきさかり(約4%)、ヒノヒカリ(約47%)への転換を行うとともに、オオセト(約6%)は増加させる。
豊 南	<u>コシヒカリ</u> あきさかり ヒノヒカリ	コシヒカリ：維持 あきさかり：維持 ヒノヒカリ：微増	あきさかり(約36%)、コシヒカリ(約43%)、ヒノヒカリ(約18%)の構成比率は維持していく。

令和 6 年産の主食用米の「生産の目標」

	生産の目標			【参考】 令和 5 年産(10月25日現在)		【参考】 令和 4 年産(実績)	
	面積 (ハクタール)	生産量換算値 (トン)	向き	面積 (ハクタール)	生産量換算値 (トン)	面積 (ハクタール)	生産量換算値 (トン)
香川県	10,100	50,096		(10,800)	(53,568)	(11,300)	(56,048)
				10,100	50,100	10,800	55,200

※()の数値は生産の目標

<参 考> 令和 6 年産の非主食用米の「生産の目標」

	水稻の種類	令和 6 年産(目標値)		令和 5 年産(10月現在)
		面積 (ハクタール)	向き	面積 (ハクタール)
香川県	加工用米	90		48
	米粉用米	7		7
	飼料用米	230		195
	WCS用稲	350		269
	新市場開拓用米	50		28
	合 計	727		547

水田活用の直接支払交付金に関するお知らせ

5年水張りルールについて

令和9年度以降、過去5年間連続して水稻の作付けが行われていない農地について、原則として水田活用の直接支払交付金の交付対象外となります。（5年水張りルール）

5年に一度の水張りは「水稻作付け」により行うことが基本ですが、「湛水管理を1か月以上実施」し、「連作障害による収量低下が発生していない」場合は、水稻作付けが行われたとみなされます。

1か月以上、水稻作付け
と同等の湛水管理

かつ
+

連作障害による収量低下が
発生していないことの確認

=

水稻作付
とみなす

交付対象水田の継続と除外（イメージ）

R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11・・・		
	水稲作付	1	2	3	4	水稲作付	5年に1度の水稲作付により、 交付対象水田として維持できる		
1	2	3	4	5	交付対象から外れる				
	水稲作付	1	2	3	4	5	交付対象から外れる		
水稲作付	1	2	水稲作付	1	2	3	4	5	交付対象から外れる



令和5年度
水田活用予算に
係るQ&A
(農水省HP)

一度交付対象水田から外れた場合、原則交付金対象に復帰することはありません。

令和6年度産地交付金の見直しについて

さぬき水田営農だよりNo.104でお知らせした令和6年度産地交付金の見直しについて、進捗状況をお知らせします！

産地交付金の見直し具体案

①多様な水稻の生産拡大

主な対象作物

- ・新規需要米（飼料用米、米粉用米、WCS用稲）
- ・輸出用米
- ・加工用米

主食用米の
作付確保とともに

POINT

新規需要米の作付けに
助成措置を検討

②麦・大豆の生産振興

主な対象作物

- ・麦類、種子用麦、大豆

POINT

品質・単収の向上
麦の二毛作による収益性の向上

③地域に応じた取組みの推進

主な対象作物

- ・そば、なたね
- ・地力増進作物
- ・耕畜連携の取組み
- ・地域別の作物（各地域農業再生協議会が設定）

POINT

地域の振興品目への助成
県産飼料の安定生産

※最終的な交付単価や交付要件は香川県農業再生協議会での審議を踏まえ、国からの配分額が分かり次第、お知らせします。

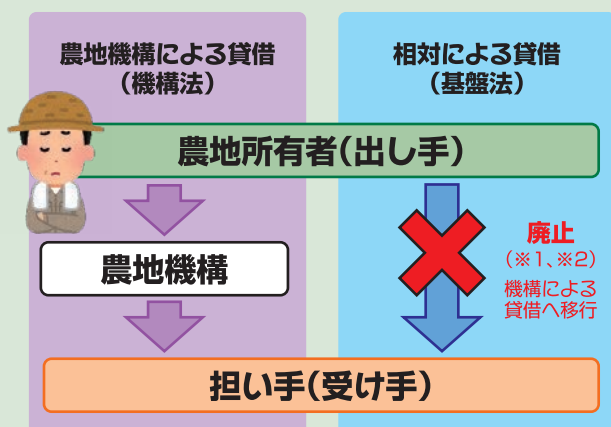
農地の貸借方法が変わります!



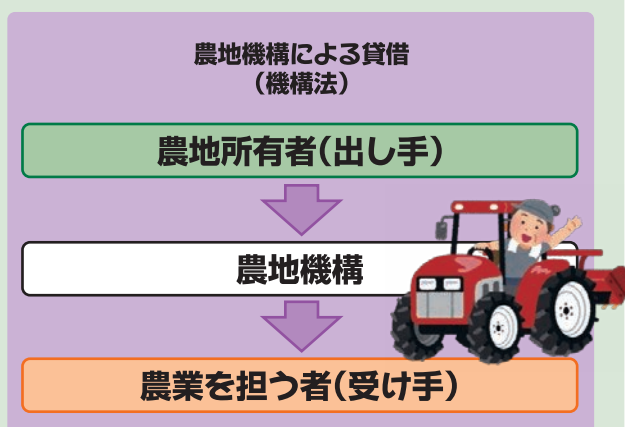
農業経営基盤強化促進法(基盤法)の改正に伴って、「利用権設定事業(いわゆる相対での農地貸借)」が廃止されたことから、令和7年4月(地域計画策定後)からの農地の貸借は「**農地中間管理事業(農地機構を介した農地貸借)**」になります。

- 利用権設定事業(相対)の農地貸借については、10年後の目指すべき農地利用の姿を示した「地域計画(目標地図)」に基づく、**農地機構による貸借**に移行します。
- 貸借の受付については、引き続き市町(農業委員会または農業関係課)において行います。
- 利用権設定事業(相対)で行われていた貸借の更新を行う場合は、農地の受け手が「地域計画(目標地図)」に掲載されていれば、引き続き同様に貸借を行うことができます。(掲載がない場合でも、地域計画(目標地図)を変更すれば貸借を行えます。)

これまでの農地貸借



地域計画策定後の農地貸借※3



※1 香川県では、令和7年3月までは、経過措置期間としてこれまでと同様に利用権設定事業(相対)で貸借をする事も可能です。

※2 既に利用権設定がされている契約(相対)については、契約期間満了日まで有効です。

※3 このほか、農地法第3条に基づく貸借の手続きがあります。

「地域計画」とは

農業者の減少や遊休農地の拡大などにより、今後、地域の農地が適切に利用されなくなることが懸念されるため、地域で話し合いを行い、目指すべき将来の農業や農地利用の姿を明確化した計画を地域ごとに市町が策定するもの。農業経営基盤強化促進法の改正に伴い、令和7年3月までの策定を目指し、各市町で話し合いが進められている。

(詳細については、水田営農だより No.104 をご覧ください)

お問い合わせ先

- ・お住いの各市町 **農業委員会、農業主務課**
- ・(公財)香川県農地機構
TEL:087-816-3955
- ・香川県農政水産部農業経営課
農地マネジメントグループ
TEL:087-832-3408

○農業委員会を通さない農地の貸し借り(農地法違反の「**ヤミ小作**」)は、公的な効力がないためトラブルのもとです。農地中間管理事業を積極的に活用しましょう。

○農地を相続した場合は、農業委員会へ届け出る必要があります。また、**令和6年4月から相続登記が義務化**されます。

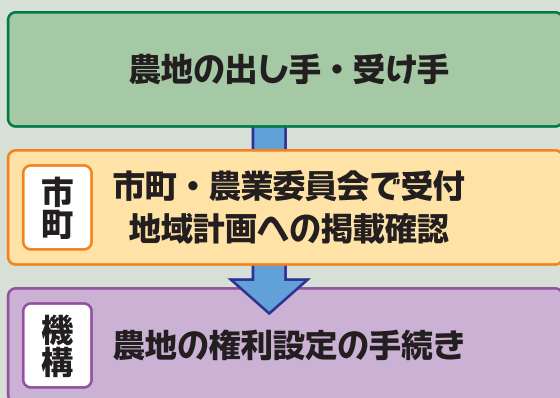
農地中間管理事業を活用しよう!

農地中間管理事業による農地貸借は、離農者や規模縮小農家等から、県知事が指定した（公財）香川県農地機構が農地を借り入れ、意欲ある担い手等にお貸しするもので、平成 26 年度の事業開始からこれまでに約 3,700ha の貸借を行っています。

農地機構による農地貸借の仕組み



農地貸借の流れ



相対契約と異なること

- ・ 全て農地機構を通じた貸借となります。
- ・ 賃貸借の場合は、賃料の徴収・支払いは農地機構が代行します。

相対契約と同じこと

- ・ 貸借期間の満了後に継続しない場合、農地は出し手に戻ります。

参加者募集!

地域の農地利用について一緒に考えてみませんか? ぜひご参加ください!

香川県農地最適利用推進大会

【日 時】 令和 6 年 1 月 25 日 (木) 13 時 30 分から 16 時

【場 所】 アイレックス 大ホール (丸亀市綾歌総合文化会館)

【定 員】 300 名

【主 催】 香 川 県

【共 催】 一般社団法人香川県農業会議

【内 容】 県内外の地域計画策定に向けた取組み事例
農業委員会サポートシステムの活用方法 など

【申 込 み】 ①住所 ②氏名 ③電話番号をご記入の上、メールまたはFAXでお申込みください。

【申 込 先】 香川県農業経営課 農地マネジメント推進室

メール: noukei16300@pref.kagawa.lg.jp FAX: 087-806-0203

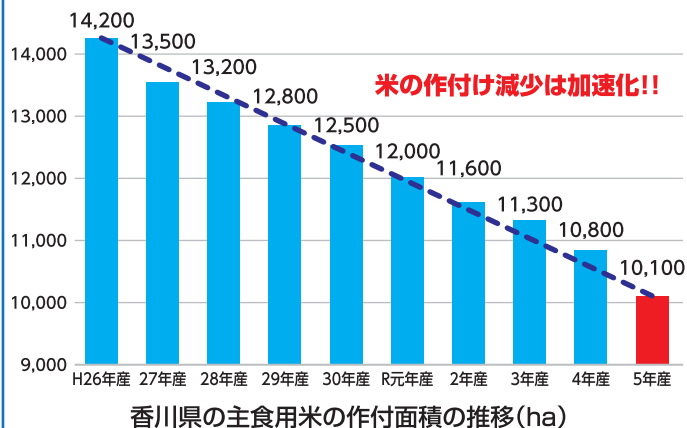
これから始める水稻栽培 vol.15



令和6年産の水稻栽培、60歳定年の節目を目指し、今年も頑張って、栽培します。皆さんも是非!!一緒に! つとむさん(59歳)

近年、水稻、特に主食用米の栽培面積が減少しています。「後継者がいない」「機械が壊れた」「儲からない」など、厳しい現状はありますが、先祖伝来の農地の保全や、水田が持つ多面的機能（生物・生態系の保全、災害発生軽減など）の維持などの観点からも、可能であれば、今年も一緒に、「米づくり」を!!

15回目は、「できるだけ長くお米を作り続けよう!!」です。



私が考える「米づくり」の心得八か条

- 1 先輩農家に教を請いましょう
- 2 できるだけ、労力とコストをかけずに
- 3 天気予報はこまめにチェック
- 4 農業機械・器具は大事に取り扱う
- 5 必要な農作業は、丁寧に、確実に
- 6 「代かき」を均平にすることが一番
- 7 家族とは、できるだけ一緒に作業を
- 8 家族に、米づくりの楽しさを伝えよう

※香川県では、近年、中小規模の兼業農家の方や高齢農家の方を中心に、規模縮小や栽培の中止により、主食用米の作付面積は、その需要量の目安を大きく下回る状況が続いています。

こうした状況を踏まえ、世代交代前後の初心者の方などを対象に、「米づくり」の心得八か条を踏まえた基礎講座（講師：つとむさん）を、下記のとおり開催しますので、よろしければ、是非、ご参加ください!!

参加者募集!

「これから始める水稻栽培基礎講座」を開催します

水稻栽培初心者向けの基礎講座の参加者を募集します。今回は、令和6年産水稻栽培に向けた準備や前半期の管理に関する講座を開催します。是非、お気軽にご参加ください。

【日 時】 令和6年1月28日(日)

午前の部：10時～12時

午後の部：13時30分～15時30分（いずれか選択）

【場 所】 香川県農業試験場1F会議室（綾川町北1534-1）

【内 容】 令和6年産水稻栽培に向けた準備と作業のポイント

【参加申込・問合せ先】 令和6年1月19日(金)までに

香川県農業経営課担い手支援グループ（電話087-832-3406）に

①氏名 ②住所・電話番号 ③希望の時間帯（午前又は午後）をお申し込みください。

ジャンボタニシの対策も...



内容に関するお問い合わせ先

香川県農業協同組合中央会 総合対策部 総合対策課 TEL：087-825-2503

香川県農業協同組合 営農部 農産指導課 TEL：087-818-4104

香川県 農政水産部 農業生産流通課 TEL：087-832-3418

香川県農業再生協議会ホームページ <https://www.saiseikyo-kagawa.jp/>

